



いつも身近に  
地域包括支援センター

## 困ったときは地域包括支援センターに相談しよう!

### ◎地域包括支援センターはどんなところ?

主任ケアマネジャー・保健師・社会福祉士・ケアマネジャーなどがそれぞれの専門性を活かしながら、相互に連携をとり、高齢者のみなさんの生活をサポートします。



### ◎地域包括支援センターでは何をしているの?

#### 介護予防の取り組みを行っています!

具体的な取り組みは...

水中トレーニング、居場所づくり(憩いの場)、地域ふれあい教室、総合事業(通所、訪問、通所型サービスC)、輝きクラブ

### いつでも相談してください

高齢者のみなさんが、いつまでもいきいきと住みなれた地域で生活していけるよう、地域包括支援センターへ相談してください。

### さまざまな相談に対応します!

◇地域のお役立ち情報を一冊にまとめた「地域資源マップ」には配食・買い物支援・理美容サービスなどを掲載しています。ぜひ活用してください。

### 高齢者の権利を守ります!

◇虐待や消費者被害の早期発見と被害の防止にあたります。  
◇財産の管理や日常生活上の契約に不安のある人に、成年後見制度などの活用を支援します。

### 認知症予防にも取り組んでいます!

◇認知症予防講座・認知症サポーター養成講座  
◇認知症初期集中支援チーム  
住みなれた地域での暮らしを続けていくために、早期に集中的な支援を行う  
◇「みつけてネット」  
認知症高齢者などが行方不明になった時、メール配信登録をしている人にも一緒に探してもらうサービス  
◇みまもりパトロール事業

【問合先】市地域包括支援センター TEL26-1261 Fax26-1361

## 犬の登録と 狂犬病予防注射について

飼い主には狂犬病を防ぐため飼い犬の登録と年1回の狂犬病予防注射が法律で義務づけられています。狂犬病は人にも感染し、発症するとほぼ死亡する恐ろしい感染症です。

4月6日から集合予防注射を各地区巡回で実施します。

【日程】 本紙3月号と同時に配布したチラシ参照(各庁舎窓口にもあります)

【料金】 2,850円  
(新規登録は、登録手数料、別途3,000円が必要)

予防注射の案内状が届いたら、問診票に記入し接種会場まで持参してください。

新規登録も併せて行う時は、チラシ掲載の登録申請書を記入し持参してください。

日程が合わず集合予防注射の会場に行けない場合、県獣医師会所属の動物病院で予防接種が受けられます。



## 犬猫 不妊去勢手術費補助金

犬猫を不必要に繁殖させて世話ができなくなるよう、子犬・子猫を望まない場合は、早めに不妊去勢手術を受けましょう。

市では手術費の一部を予算の範囲内で補助しています。

●補助金額 犬1頭、猫1匹 5,000円まで  
(29年度から、同一年度内に1世帯4頭(匹)まで申請ができるようになりました)

●申請要件  
手術を行った日から1カ月以内に申請。  
医師の証明と領収書が必要。  
申請者(飼い主)は市内に住所があること。  
申請者(飼い主)を含む世帯全員について市税などの滞納がないこと。  
犬の場合は、登録と狂犬病予防注射をしていること。

【問合先】市民部 環境衛生課 TEL26-1226